

# Tajima Shinkin Bank



《たしん》の現況  
2010.9  
中間期レポート

**たしん**は、皆様に経営内容や活動についてより一層ご理解頂き、安心してお取引頂けますよう、平成22年度上半期(平成22年4月1日～平成22年9月30日)における主な経営状況についてご報告申し上げます。

## 損益の状況

平成22年9月期決算は、資金の効率的な運用と経営全般の合理化に努めた結果、コア業務純益は、3億83百万円と昨年より増益となりました。当期純利益は、4億61百万円と昨年より減益となりました。これは一般貸倒引当金の戻入益の減少等によるものです。引続き安定的な収益確保により経営基盤の強化に努めてまいります。

(単位:百万円)

	平成21年9月末	平成22年9月末
業務純益	365	704
コア業務純益	308	383
経常利益	465	636
当期純利益	522	461

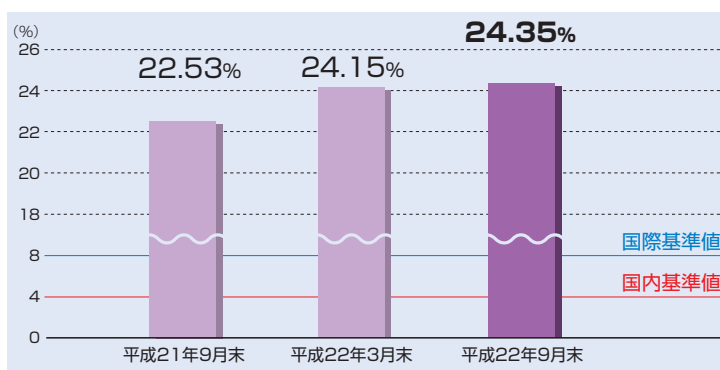
\*コア業務純益は金融機関本来の業務から生ずる収益力を表すもので、業務純益から一時的な変動要因である債券関係損益や一般貸倒引当金繰入額を除いたものです。

## 自己資本の状況等について

### ◆自己資本比率の状況

自己資本比率は金融機関の経営の健全性を示す主要な指標の一つとされ、当金庫は、お客様に安心してお取引頂くため、自己資本の充実、自己資本比率の向上に努めております。

平成22年9月末の自己資本比率は24.35%で、引き続き高水準を維持することができました。この数値は、早期是正措置で義務付けられている国内基準(4%)を大幅に上回っております。また、金融業界でも高位に位置し、当金庫の健全性、安全性を示しております。



\*平成21年3月末から24年3月末までの間は、金融機関に対し「自己資本比率規制の一部を弾力化する特例」が適用されています。(適用前の基準では、21年9月末が21.90%、平成22年3月末が23.76%、22年9月末は変動ございません)

### ◆自己資本の構成に関する事項

#### 自己資本調達手段の概要

- 自己資本を構成する主なものは、基本的項目(Tier1)と補完的項目(Tier2)です。
- 基本的項目は、会員の皆様からお預かりしている出資金や、当金庫が積み立てている特別積立金があります。その他有価証券で評価損がある場合は、これを控除することとなっておりますが、平成22年3月末は自己資本比率規制の一部を弾力化する特例(平成20年金融庁告示第79号)に基づき、「その他有価証券の評価差損」を基本的項目から控除しておりません。なお、平成22年9月末はその他有価証券の評価差損はございません。(自己資本比率規制の一部弾力化の適用は、平成21年3月期決算から平成24年3月期決算までの間です。)
- 補完的項目を構成する主なものは、一般貸倒引当金と偶発損失引当金です。

(単位:百万円)

項 目	平成22年3月末	平成22年9月末
( 自 己 資 本 )		
出資金	855	855
うち非累積的永久優先出資	—	—
利益準備金	865	865
特別積立金	33,500	33,500
次期繰越金	989	1,451
処分未済持分	△ 5	△ 4
その他有価証券の評価差損	—	—
基本的項目(A)	36,205	36,668
一般貸倒引当金	184	149
補完的項目(B)	184	149
自己資本総額[(A)+(B)](C)	36,389	36,817
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	2,700	2,700
負債性資本調達手段及びこれに準ずるもの	—	—
期限付劣後債務及び期限付優先出資並びにこれらに準ずるもの	2,700	2,700
控除項目不算入額	△ 2,700	△ 2,700
控除項目計(D)	—	—
自己資本額[(C)-(D)](E)	36,389	36,817
(リスク・アセット等)		
資産(オン・バランス項目)	136,653	136,971
オフ・バランス取引項目	3,329	3,516
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	10,697	10,697
リスク・アセット等計(F)	150,680	151,184
単体Tier1比率(A/F)	24.02%	24.25%
単体自己資本比率(E/F)	24.15%	24.35%

(注)1. 信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会その保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するために金融庁長官が定める基準に係わる算式に基づき算出しております。

なお、当金庫は国内基準を採用しております。

2. 平成22年3月末の自己資本比率については、「その他有価証券評価差損」の額(577百万円)を控除して計算した場合、23.76%となります。

## ◆ 自己資本の充実度に関する事項

### 自己資本の充実度に関する評価方法の概要

- 自己資本の充実度に関し、自己資本比率は国内基準の4%を大幅に上回っております。  
また、金融業界でも高位に位置し、当金庫の健全性、安全性を示すものとなっております。
- 特定のポートフォリオヘリスク・アセットが極度に集中していることなく、リスクの分散を図っております。
- 自己資本充実策については、年度毎に掲げる諸計画に基づいた業務活動から得られる利益を着実に積上げることに重点を置いております。
- 自己資本の充実度に関する評価については、当金庫が整備している統合的なリスク管理態勢の下、リスク資本配賦を実施しております。具体的には、信用リスク・市場リスク・オペレーショナルリスクの3つのリスクに対して各々資本配賦を行い、計量化したリスク量が配賦したリスク資本の枠内にコントロールできるよう運営を行っております。また、自己資本の充実度に関する評価方法は、統合的に把握したリスクがすべて同時に顕在化した場合を想定し、現在の自己資本から差し引き、リスク顕在化後の自己資本比率を計算しております。現状、計算した自己資本比率は国内基準4%を大幅に上回っており、経営の健全性・安全性を十分保っていける水準であると自己評価しております。

(単位:百万円)

項 目	平成22年3月末		平成22年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスク・アセット・所要自己資本の額合計	139,982	5,599	140,487	5,619
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	139,981	5,599	140,487	5,619
現金	-	-	-	-
我が国の中央政府及び中央銀行向け	-	-	-	-
外国の中央政府及び中央銀行向け	19	0	17	0
国際決済銀行等向け	-	-	-	-
我が国の地方公共団体向け	-	-	-	-
外国の中央政府以外の公共部門向け	224	8	17	0
国際開発銀行向け	1	0	0	0
地方公共団体金融機構向け	-	-	50	2
我が国の政府関係機関向け	1,022	40	982	39
地方三公社向け	4	0	-	-
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	30,959	1,238	34,844	1,393
法人等向け	49,183	1,967	47,296	1,891
中小企業等向け及び個人向け	24,739	989	24,134	965
抵当権付住宅ローン	7,149	285	7,216	288
不動産取得等事業向け	9,018	360	9,221	368
三月以上延滞等	1,649	65	2,038	81
取立未済手形	7	0	7	0
信用保証協会等による保証付	806	32	738	29
株式会社産業再生機構による保証付	-	-	-	-
出資等	5,304	212	4,377	175
上記以外	9,892	395	9,544	381
②証券化エクスポージャー	-	-	-	-
証券化(オリジネーター)	-	-	-	-
証券化(オリジネーター以外)	-	-	-	-
③複数の資産を裏付とする資産(所謂ファンド)のうち、個々の資産の把握が困難な資産	1	0	0	0
ロ. オペレーショナル・リスク	10,697	427	10,697	427
ハ. 単体総所要自己資本額(イ+ロ)	150,680	6,027	151,184	6,047

(注) 1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%

2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフバランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。

3. 「三月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「我が国の中央政府及び中央銀行向け」～「地方三公社向け」、「金融機関および第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。

4. オペレーショナル・リスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。

〈オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法〉

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

5. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%



## 預金・貸出金の状況

### ◆預金の状況

預金残高については、平成22年3月末に比べ流動性預金は法人預金を主体として36億18百万円の増加となり、定期性預金は地方公共団体の基金等受入と個人定期預金獲得の推進により64億71百万円増加し、預金全体では101億1百万円増加しました。

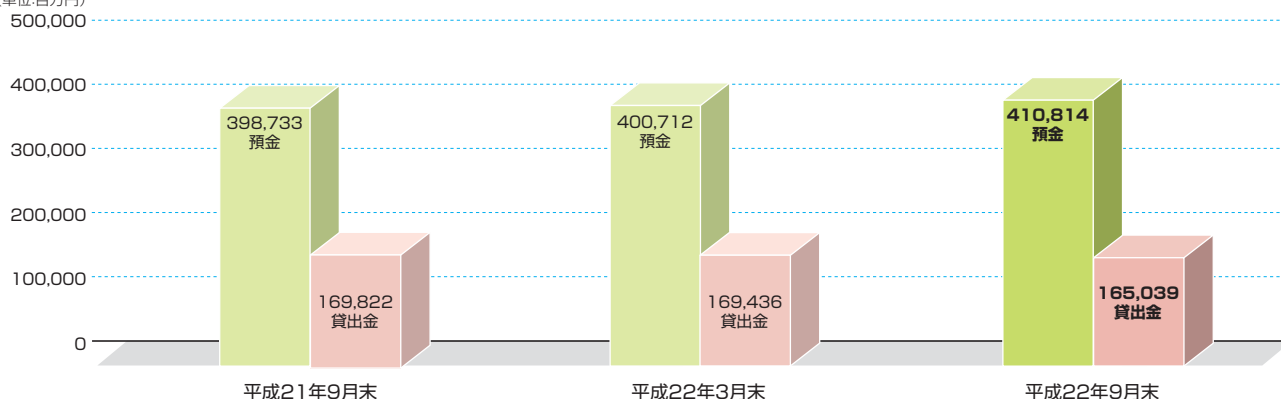
### ◆貸出金の状況

**たんしん**は裾野金融に徹し、地元で資金を必要とするお客様に融資を行うことにより、事業の健全な維持、繁栄や豊かなライフスタイル実現へのお手伝いに努めております。しかしながら、依然として厳しい地域経済の現況から資金需要は弱く、平成22年3月末に比べ、事業性融資は1億61百万円減少し、また貸出金全体でも、43億96百万円減少しました。

	平成21年9月末 残高	21年3月末 対比増減率	平成22年3月末 残高	21年9月末 対比増減率	平成22年9月末 残高	22年3月末 対比増減率
預金	398,733	1.23	400,712	0.49	410,814	2.52
貸出金	169,822	▲0.37	169,436	▲0.22	165,039	▲2.59

(単位:百万円%)

(単位:百万円)



### ◆貸出金の業種別内訳

地域のお客様からお預かりした大切な資金(預金)は、地域経済の発展、繁栄に資するため、特定のお取引先や業種、地域に偏ることなく、幅広くご利用いただくよう心掛けております。

なお、総貸出金のうち、中小企業先への事業性資金は、平成22年3月末に比べ1億61百万円減少しました。

(単位:百万円)

業種	平成21年9月末	平成22年3月末	平成22年9月末
製造業	12,516	11,912	11,713
農業、林業	343	523	358
漁業	29	16	15
鉱業、採石業、砂利採取業	6	10	11
建設業	22,017	21,808	20,923
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	405	392	403
運輸業、郵便業	927	1,040	948
金融業、保険業	4,205	3,860	5,866
卸売業、小売業	14,603	14,099	13,964
不動産業	10,001	10,659	10,928
物品賃貸業	299	640	586
学術研究、専門・技術サービス業	461	619	599
宿泊業	7,428	7,035	6,980
飲食業	5,527	5,447	5,084
生活関連サービス業、娯楽業	3,513	3,551	3,564
教育、学習支援業	528	418	389
医療・福祉	5,291	5,232	4,909
その他のサービス	4,342	2,860	2,720
小計	92,449	90,130	89,968
地方公共団体	31,123	33,776	29,712
個人(住宅・消費・納税資金等)	46,250	45,529	45,358
合計	169,822	169,436	165,039

(注)業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

当金庫は地域経済の活性化や地域社会の発展に寄与できるよう、さまざまな活動に取り組んでいます。

## 地域・社会貢献活動

### 財団法人たんしん地域振興基金の活動

#### ❖「助成先決定」通知書交付式(4月13日)



但馬地域の活性化にお役に立てるよう、地域社会活動や産業活性化活動を行う諸団体に対し、毎年、助成金を交付しています。(今年度は5団体に89万円を助成。)

#### ❖「たんしん経営塾」第10期開講式を開催(9月16日)



但馬地域の産業の明日を担う若手経営者の育成をお手伝いするために「たんしん経営塾」を開講し、定期的・継続的な勉強会と異業種交流を図っています。また、講座修了者の更なる交流と相互啓発の場としてOB会を組織し、現在約145名が会員となっています。

業種交流を図っています。また、講座修了者の更なる交流と相互啓発の場としてOB会を組織し、現在約145名が会員となっています。

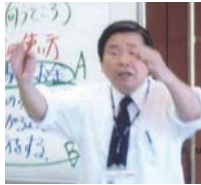
## 経済講演会、経営者セミナー、各種経営相談の実施

#### ❖経営者セミナーの開催(8月4日)

「誰もが成功できる 成功の条件」

講師：株式会社 日本創造教育研究所  
代表取締役 田舞 徳太郎 氏

全国で約1万社の会員企業を有する人材育成研修・コンサルティング事業の研修機関の代表者で、多くの「赤字企業の再建」を手掛けてこられた田舞氏を招聘しました。



#### ❖経済講演会の開催(10月8日)

「日本版グリーン・ニューディールで地域活性化」

講師：金子 勝 氏 (慶應義塾大学経済学部教授)

切れ味鋭いトークに定評があり、テレビでもご活躍の金子教授を招聘しました。



#### ❖経営相談の実施(随時受付)

経営者の皆様からの様々なお悩みのお申し出に、中小企業診断士等がサポートさせていただきます。経営相談のほか、財務診断、従業員意識調査、事業承継診断、経営シミュレーション、従業員向けセミナー、経営改善支援などを随時実施しておりますので、お気軽にご相談ください。

## CSR(企業の社会的責任)活動の推進

#### ❖「地球温暖化防止」への取り組み

地球温暖化の一因とされる温室効果ガスを2020年までに1990年比25%削減するための国民運動「チャレンジ25キャンペーン」へ参加し、冷暖房時の設定室温の統一、クールビズやウォームビズ等を実施しています。

#### ❖AED(自動体外式除細動器)の全店設置

来店者や通行者の心臓発作など心停止状態の緊急事態に備えています。

#### ❖「コウノトリ基金」の寄付活動に協力

地域の環境保全や但馬地域振興のシンボルであるコウノトリの野生復帰事業に賛同し、職員用飲料水自動販売機の売上高の一部を「豊岡市コウノトリ基金」へ寄付する活動を行っています。

#### ❖「献血」や「清掃作業」の奉仕活動

毎年、地域の事業である「献血」活動への協力や、全店一斉に地域の清掃作業を実施しています。また、地域のまつりへの協賛や参加をしています。



## 中小企業金融円滑化法への取組み

景気の低迷が続く中で、資金繰りが厳しい中小企業や住宅ローンの返済が困難になった個人のお客様から、借入金の返済猶予等、貸付条件の変更等の申込みがあった場合には、これまでと同様に、お客様の抱えている問題を十分にお聞きし、解決に向けて迅速且つ真摯に取り組んでいます。

当金庫では、金融円滑化に関する相談窓口を全店に設置し、本部には休日相談と苦情相談窓口を設置して、専用電話による対応を行っています。

なお、取組みについての基本方針及び平成22年9月末までの実績を店頭及びホームページで公表しています。

(休日相談窓口：0120-615-120 苦情相談窓口：0120-114-450)

## 商品・サービスのご案内

#### ❖「ウインターキャンペーン」の取扱い(平成23年1月31日まで)

個人のお客様向けに3年と1年の定期預金を特別金利で、お預かりします。(ご継続後の金利は、継続時の店頭表示金利が適用されます。)

金利(税引前)：3年 0.33%  
1年 0.20%

ATMでのお預入れの場合は更に年0.02%アップ  
預入金額：10万円以上1,000万円未満

#### ❖お客様の就学、車に関する費用、あらゆる消費資金等に、

「進学ローン」  
「マイカーローン」  
「スピードローン」等  
資金用途に応じた商品を取揃えております。



#### ❖住宅の新築・購入、増改築、エコ等の設備資金、介護機器購入等に、

「住宅ローン」「リフォームローン」「リフォームローン快適ライフⅡ」等、お客様のライフスタイルや様々なニーズにお応えできますよう、各種取揃えております。「子育て世帯の方、エコ住宅にされる方、住宅支援機構ご利用の方、お取引状況」に応じて、当金庫基準金利より一定の金利を引き下げしております。

#### ❖店舗統廃合のお知らせ

業務の効率化と経営資源の有効活用のため、下記の店舗を廃止しましたので、廃止店舗の業務継承店舗をお知らせします。

廃止店舗と終了日	業務継承店舗
豊岡東支店(平成22年10月15日)	本店営業部
糸井支店(平成22年11月12日)	和田山北支店
豊岡北支店市場出張所(平成22年11月12日)	豊岡北支店

なお、廃止店舗は下記のとおりATMコーナーとして営業しています。

ATMコーナー	平日	土曜日	日・祝日
梶原出張所(旧:豊岡東支店)	8:00~20:00	8:45~18:00	8:45~18:00
糸井出張所(旧:糸井支店)	8:00~19:00	8:45~18:00	8:45~18:00
市場出張所(旧:豊岡北支店市場出張所)	8:00~19:00	8:45~18:00	8:45~18:00

#### ❖「姫路北支店」の店舗建替え(10月12日オープン)

店内のロビーを広く取り、ゆとりを感じられる造りとし、全自動で安全な貸金庫を拡充するなど、店舗機能を充実させました。

場 所 姫路市田寺東3-9-11

ATM利用時間

平 日 8:00~20:00  
土・日・祝日 8:45~18:00




## 金融犯罪への対応について

近年、口座の不正開設・不正利用やキャッシュカードの盗難・偽造、「振り込み詐欺」等により、不正に預金を引き出す犯罪が多発しています。詐欺等に遭われませんよう十分ご注意ください。万一、被害に遭われた場合は以下へお知らせください。

- カード・通帳等の偽造・盗難・紛失の場合：当金庫本支店 又は0120-839-939
- 「振り込み詐欺」の場合：振込み先の金融機関へご連絡ください。当金庫へのご連絡は、当金庫本支店 又は0120-615-120



 但馬信用金庫

〒668-8655 兵庫県豊岡市中央町17番8号 Tel.0796-23-1200

<http://www.tanshin.co.jp/>

